

<研究名称>

急性期病院におけるリハビリテーション対象患者の栄養管理の現状

<実施責任者>

リハビリテーション 木村 和久

<研究期間>

2019年11月1日～5年間

<診療・研究の目的>

ここ数年「リハ栄養」がトピックとなっており栄養管理は機能・能力回復に必要な不可欠な要素となっている。当院ではHarris-Benedictの式を使用し患者の必要栄養量を算出しているが、活動係数やストレス係数の選択が不適切な場面が散見される。

本研究の目的は、当院におけるリハビリテーション(以下:リハ)対象患者の活動係数に着目し、適切な係数をもとに必要栄養が算出されているか確認すること。現状を把握し栄養課と共有しリハ対象患者への提供栄養の是正を図る一助を得ることとする。

<実施内容(方法)等>

電子カルテより後方視的にデータ収集可能であったリハ対象患者の中から乱数表を用いてデータ抽出患者を選択。リハでの「歩行練習群(以下:歩行群)」と「非歩行練習群(以下:非歩行群)」の2群に分け、各群の活動係数の割合を調査する。

<患者氏名、年齢、病名等>

入院していたリハ対象患者の中から、乱数表を用いて抽出した対象患者。

<倫理上問題になると考えられる事項>

データ提示により個人が特定されないよう、氏名、性別、疾患名などの個人情報は一切記載しない。

<実施責任者及び実施担当者>

実施責任者 所 属 リハビリテーション科

職 名 技師長

氏 名 木村 和久

実施担当者 所 属 リハビリテーション科

職 名 理学療法士

氏 名 大西 正剛

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ
〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 リハビリテーション 大西 正剛

TEL 0166-22-8111 FAX 0166-24-4648